

静岡県 ふじのくに 子ども観光大使

森町の自然を和紙に。

吉川和紙「葉すき小」体験をしよう



6月会場はアクティ森。自然散策では、和紙の原料である楮や三椏、雁皮に触れたり、清流を眺めたりしました。創作体験工房では、講師の小栗様に教わり、和紙を漉く体験をしました。小学一年生から六年生の参加者たちは、思い思いに草花を選び、和紙に漉き込みました。草花の配置や、どんな色をつけるかを考え、楽しんでいました。また、授業を通して、和紙と洋紙の違い、日本の和紙が世界の美術品の修復に用いられていること、和紙のもつ可能性などについて学びました。

【講師】

小栗 沙也佳様 小野田泰一郎様
(アクティ森職員) (アクティ森職員)



どこにどんな色をつけるか、考えながら色をつけたよ



これが原料なのかな。

振ると、繊維ががらんで丈夫な和紙になるんだね。



和紙のすごさやよさも学んだよ。

森町の草花やはっぱを漉きこんだよ！

皆さんの感想【子ども】

○自然散策やバッジづくりなどが楽しかったです。なにより、和紙づくりがとても楽しくて思い出になりました。和紙を作るのはすごく楽しかったです。和紙に草花をつけたたり色をつけたたりするの楽しかったです。和紙の話は、工場がへっていると言っていたので悲しかったです。

○わたしは昔のことが大好きなのでこういう体験ができて本当にうれしかったです。和紙体験、たのしかったです。

○和紙できれいなものができたりいろいろなことをしたりしてたのしかったです。

皆さんの感想【大人】

○子どもと体験したいと思っていましたが、子ども観光大使で体験させてあげられてよかったです。和紙についてなど学ぶことができて、大人も勉強になりました。

○和紙すきも楽しめたとし、和紙についての講座がわかりやすく、私自身も学ぶ紙を作るだけでなく、原料の木が見られたり、歴史や洋紙と和紙の違いを知ることができたりして楽しかったです。

世界に一つだけの和紙作品ができました！



共に子ども観光大使を開催している静岡県スポーツ・文化観光部観光交流局から、観光政策課長代理良知様が駆けつけてくださいました。

今回の運営のNPO法人子ども未来のスタッフの集合写真です。



2022年度ラインナップ・お申し込み方法

- | | |
|------------------------|------------------------|
| 5/22 三嶋大社の歴史を知ろう (三島市) | 11/20 静岡の伝統文化、美しく神秘的な |
| 6/11 森町の自然を和紙に。吉川和紙 | 清沢神楽を体験しよう(静岡市) |
| 「葉すき小」体験をしよう (森町) | 12/4 遠州綿紬の歴史を知り、布を織って |
| 7/10 劇団 SPAC の演劇作品の | 「ものづくり」を学ぼう〜つくり手と |
| 創作現場に潜入！(静岡市) | つかい手をつなごう〜@遠鉄百貨店〜 |
| 8/27 温暖で水はけの良い愛鷹山麓の地で、 | (浜松市) |
| 茶摘み体験をしよう (沼津市) | |
| 9/11 世界文化遺産としての富士山の魅力 | 1/28 わさびの秘密を知って、わさび漬けを |
| を見つけよう (富士宮市) | つくろう (函南町) |
| 10/1 初めてでも楽しめる！安全に海釣り | 2/4 新居関所の歴史を知り、VRでタイム |
| を満喫しよう (焼津市) | スリップをしよう (湖西市) |

【お申し込み方法】

お申し込みは、各会場3ヶ月前の1日から承ります(例6月会場→3月1日より)

お申し込み <http://www.toss-smile.net>

(お申し込みは、HPからのみになります。)

主催：静岡県・NPO法人子ども未来

※「子ども観光大使」(登録商標 第5464216号)

※「子ども観光大使検定」(登録商標 第5464217号)